8部

卒業と資格・免許状取得のために

1　平成28年度(2016年) ９月卒業の方へ

９月卒業要件達成者には，第１回判定日（７／31）以降,「卒業要件達成のお知らせ」などを順次お送りしておりますので，ご確認ください。

ご卒業される方には，これまでのご努力が報われましたことを，心よりお祝い申し上げます。

2　平成28年度(2017年) ３月卒業希望の方へ

⑴　「卒業試験」の受験について

９月～H29. １月の科目修了試験にて受験し合格する必要があります(「卒業研究」提出予定の方を除く)。

卒業要件90単位以上（入学時の認定単位を含む）修得者で来年３月卒業希望の方が受験可能です。試験問題等は『学習の手引き』５章Ⅱに公開されておりますので，早めの受験をお願いいたします。

⑵　卒業までの「諸期限」や「学習計画の目安」について

『試験・スクーリング情報ブック2016』ｐ. 36に記載の，レポート，スクーリング，科目修了試験の期限を参考に，学習計画を立て，卒業に向けて学習を進めてください。

3　平成29年度９月卒業希望で「卒業研究」受講希望の方へ

「卒業研究」を希望する方は,『レポート課題集Ｃ（心理専門編）2016ｐ.163～172をよく読んだうえで，同冊子巻末の「卒業研究　申込用紙」を10／５必着でご提出ください。

現在，履修登録をしていない方が申込む場合は，本冊子ｐ.45～47記載の「追加履修登録」を行えば受講可能です。

4　社会福祉士　取得希望の方へ

社会福祉士関連の問合わせメールアドレス：uj@tfu-mail.tfu.ac.jp

1　発送物のご案内

発送物	対象者	発送(予定)日
「★■演習Ａ」「◆演習Ⅰ」スクーリング結果通知	６・７月受講者	７／28で完了
「★■演習Ｂ」「◆演習Ⅱ」スクーリング受講許可証・納入依頼書	９／15締切申込済で受講条件達成者	９／15達成者→９／25 10／15達成者→10／25
「★■実習指導Ｂ-３＋演習Ｃ-２(◆実習事後指導)」スクーリング受講許可通知(封書)・納入依頼書	11・12月受講希望者	10／９
「★■演習Ｃ」スクーリング結果通知	８／６・７受講者	８／29

8部　卒業と資格・免許状取得のために

2　「★■演習Ｂ」「◆演習Ⅱ」スクーリング申込者へ（９／15締切分）

●１回目判定日（９／15）後の送付物

・受講条件達成者へ→「受講許可証」「納入依頼書」（10／25頃）

・受講条件未達成者へ→「未達成の旨の連絡文書」（10／25頃）

●２回目判定日（10／15）で受講条件の達成を目指す方へ

・レポート提出は10／15必着です（条件の緩和はありません）。

・受講可能なスクーリングは11月開講分のみです。

※達成できなかった方には不許可通知を送付します（10／25頃）。

※受講条件は，『レポート課題集Ａ』や『学習の手引き』等で再度ご確認ください。

3　来年度の実習申込者へ（９／15締切）

●申込締切日（９／15）以降に，「申込書類到着のお知らせ」（封書）を送付します。

※９／30までに届かない場合は，実習係までご一報ください。

●申込受理条件は『実習の手引き　第１分冊2016年度版』や『学習の手引き』にてご確認ください。

※受理条件は，項目により締切日が異なります。ご注意ください。

※受理条件の緩和はありません。

●申込受理条件の判定日は10／31 or 11／30 or 12／20 or １／31です。

※受理条件を達成された方に，各判定日から２週間程度でその旨通知（封書）します。

※受理条件を達成されなかった方には，最終受理判定日（１／31）から２週間程度でその旨通知（封書）します。

●実習依頼は，申込受理条件を達成された判定日以降に開始します。

※早めの受理条件達成により，実習先の早期決定の可能性が高くなります。

● **「社会的および学習上のルール」が守れることが必要です。**

※「スクーリングに遅刻・早退する，レポートなどの提出期限や納入期限が守れない，書類を紛失する，行動や感情をコントロールできない，実習日の変更を大学の許可なく行う，実習指導者・担当教員の指示に従えない」等に該当の場合，実習は行えません。

5 国家試験を受験される方へ（社会福祉士・精神保健福祉士共通）

今年度の第29回社会福祉士国家試験・第19回精神保健福祉士国家試験を受験される方は，**下記①～③をご自身で行う必要があります。**まだ行っていない方はお急ぎください。

①『受験の手引』の入手（試験センターへ）

『With』117号ｐ. 74～75参照（お早めに行ってください）。

② 受験の申込（試験センターへ）

入手された『受験の手引』参照（受験申込締切10／７消印有効）。

③「受験に必要な証明書」の申込（通信教育部へ）

『With』116号ｐ. 54～55参照（証明書申込締切９／25必着）。

併せて，できるだけ時間を割いて受験対策の勉強を行ってください。また，「社会福祉振興・試験センター」のホームページ（http://www.sssc.or.jp/）にて，国家試験の「出題基準・合格基準」もご確認ください。

6　精神保健福祉士　取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（平成23年度以前入学者）

■：新カリキュラム（平成24年度以降入学者）

精神保健福祉士関連メールアドレス：psw＠tfu-mail.tfu.ac.jp

発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「■精保実習Ａ」 巡回指導教員の通知	平成28年度 精保実習Ａ受講者	8／12
「精神保健福祉士指定科目履修見込証明書（卒業見込証明書を含む）」※国家試験受験用	今年度国家試験受験予定者（所定の様式にて申請のあった方）	8／1より 随時発送
「■精保演習Ｂ-２＋精保実習指導Ａ-２（精保実習Ａ事後指導）」 スクーリング受講希望届	平成28年度 精保実習Ａ受講者	8／29
「■精保演習Ｃ-２＋精保実習指導Ｂ-２（精保実習Ｂ事後指導）」 スクーリング受講希望届	平成28年度 精保実習Ｂ受講者	8／29

※平成28年度精神保健福祉士国家試験の受験申込期日は10／７㈮までとなっておりますので，受験を予定されている方は，お早めに証明書を本学よりお取り寄せください。

【平成23年度以前入学者(旧カリキュラム)の方へ】

1　「◆★精保演習」スクーリング（H28.11／12・13開講）の申込について

標記の「◆★精保演習」スクーリングの申込みは，９／15で締切りました。受講申込受理条件判定日は10／15，受講許可通知は10／20に発送予定です。

９／15の時点で条件を満たした方へは，９／20までに受講許可通知を送付予定です。受講条件は『レポート課題集Ａ2016』ｐ.253記載をご参照ください。

今回，受講条件を達成できなかった方は，次回３／15申込みとなります(開講日：次年度６月または７月開講予定)。

※新カリキュラム（平成24年度以降入学）生との合同受講の際の特例

前号『With』117号ｐ.76に記載のとおり，受講希望者が所定の定員を超えた場合，あるいは，これに加え所定の定員に達しなかった場合は，12／10・11開講の「■精保演習Ａ」スクーリングとの合同受講となります。

その場合，「◆★精保演習」１単位めの提出期日は10／15で変更ありませんが，２単位めの提出期日は「■精保演習Ａ」スクーリングの期日に合わせた１／11までとなります。

また，次年度「◆★精保実習」の受講申込受理条件について，「◆★精保演習」の単位修得条件は，１月末の最終判定日までに満たせば良いこととします。

（例）10月末に「◆★精保演習」を除く実習申込受理条件の達成＋１月末に「◆★精保演習」単位修得。

なお，12月の合同受講とならない場合であっても，演習スクーリングの時間数，内容，演習中に実施される評価方法等は，「■精保演習Ａ」と同様になります。

2　次年度（平成28年度）「◆★精保実習」の申込について

次年度「◆★精保実習」の申込みは，９／15で締切りました。順次受講判定を行い，実習申込受理条件を満たした方から年末頃より実習受入内諾依頼調整を行います。入学年度により『学習の手引き』2002-2008◆版ｐ.83〜，または2009-2011★版ｐ.98〜の「Ⅴ　精神保健福祉士国家試験受験資格」をご確認ください。

【平成24年度以降入学者（新カリキュラム）の方へ】
《実習受講者・実習免除者共通》

1　「■精保演習Ａ」スクーリング（今年度12月・１月開講）を受講希望の方へ

今年度12／10・11または１／21・22の「■精保演習Ａ」スクーリングを受講希望の方は，11／30までに受講条件（『学習の手引き　2012-2016版』ｐ.134【条件１】）を満たすよう，計画的に学習を進めてください（受講申込方法は，次号『With』119号（10／31発送予定）にて案内予定です）。

平成24年度から今年度４月入学までの在学生で，次年度に「■精保実習Ａ」の受講を希望する方は，上記「■精保演習Ａ」スクーリングを受講し「■精保実習Ａ選考試験（面接）」に合格していることが必須となりますので，ご注意ください。

また，今年度２／４・５の「■精保演習Ｂ（実習免除者用）」スクーリングの受講を希望する方は，12／10・11「■精保演習Ａ」スクーリング受講が必須となります。

なお，今年度10月入学の３年次編入学者で次年度「■精保実習Ａ」を受講希望の方，ならびに実習免除の方は，上記日程のほか来年４／30の申込みで５／31までに【条件１】を達成し，６月（予定）または７月（予定）

の受講でも，最短修業年数に遅れは生じません。

《実習受講者専用》
(「■精保実習Ａ」(10／１～２／15)関連)

２　今年度「■精保実習Ａ」を受講する方へ

「■精保演習Ｂ－１＋実習指導Ａ－１(実習Ａ事前指導)」スクーリング受講時のガイダンスで説明したとおり，実習開始までに下記の作業をガイダンス受講後，遅くとも20日以内に完了してください。

①　巡回指導を行なう実習担当教員への挨拶（本学からの通知受理後）

②　実習機関への依頼状（実習受入の御礼も含む）※封書で送付

③　実習機関への事前訪問（実習指導者への「実習計画案」の内容確認依頼→「実習計画書」の作成→コピー３部を本学へ提出）

実習機関への正式依頼は，事前指導スクーリング時に提出された「個人票」「健康診断書」等の書類を添えて，本学から実習開始日のおよそ１カ月～３週間前を目処に行われます。

また,「■精保演習Ｂ－２＋実習指導Ａ－２(精保実習Ａ事後指導）スクーリング（精保実習Ｂ選考試験を含む）受講希望届」を８月下旬に対象者へ発送しておりますので，提出期日（９／30必着）に間に合うようご提出ください。

『試験・スクーリング情報ブック2016』ｐ. 50,『レポート課題集Ａ2016』ｐ. 236「課題３」，およびｐ. 223の「レポート課題（２単位め)」を参照のうえ，事後指導スクーリング受講日（１／21・22または３／４・５）ごとに指定された期日までに課題に取り組んでください（受講許可通知は10月上旬頃に発送予定です)。

～『実習記録』の取り扱いについて～

実習期間中，日々記録を行い，適宜ページを切り離して（※）実習指導者に提出し，実習終了後，最終頁の「実習のまとめ」を記入し，すべての記録を冊子にまとめた状態で実習指導者に提出してください。その際，実習指導者に「講評」欄に講評を記入し，「評価表」「出勤簿」と一緒に「実習記録」を直接本学に送付いただくよう伝えてください。

（※）実習先によってはページを切り離さないで提出を求める場合もありますので，実習先の指示に従ってください。

実習終了後は，「実習記録」は手元になくなるため，実習指導者に提出する前に「■精保実習Ａ事後レポート」作成用にコピーを取っておくことをお勧めします。なお，「実習記録」は，最終的には実習生に返却されます。実習指導者の「講評」の内容確認は，「評価表」の開示も含め，実習事後指導以降に可能となります。

3　次年度（平成28年度）「■精保実習Ａ」を受講希望の方へ

次年度「■精保実習Ａ」の受講申込みは，本冊子巻末のエントリー用紙にて下記の３つの様式を取り寄せ，提出期日（11／30必着）に間に合うようご提出ください。

⑴「精神保健福祉援助実習Ａ受講希望届【様式１】」

⑵「精神保健福祉援助実習Ａ課題レポート【様式２】」

⑶「精神保健福祉援助実習Ａ受講に向けた学習計画【様式３】」

なお，今年度10月入学の３年次編入学者で，次年度「■精保実習Ａ」の受講を希望する方については，入学出願時に提出の「■精保実習Ａ受講希望届」等の内容に沿って実習受入の内諾依頼調整を行います。

（「■精保実習Ｂ」（７／１～12／25）関連）

４　今年度「■精保実習Ｂ」を受講の方へ

「■精保演習Ｃ‐２＋実習指導Ｂ‐２（精保実習Ｂ事後指導）スクーリング受講希望届」を８月下旬に対象者へ発送しておりますので，提出期日（９／30必着）に間に合うようご提出ください。

５　次年度（平成28年度）「■精保実習Ｂ」を受講希望の方へ

次年度「■精保実習Ｂ」の受講申込みは，下記の手順で行ってください。

①本冊子巻末のエントリー用紙を実習係宛てに送付（10／31必着）。

②①の提出のあった方で，実習Ｂ受講条件Ⅰ【条件３】を達成した方に対し下記の様式（精保実習Ｂ希望届）を送付。

⑴「精神保健福祉援助実習Ｂ受講希望届【様式11】」

⑵「精神保健福祉援助実習Ｂ課題レポート【様式12】」

⑶「精神保健福祉援助実習Ｂ受講に向けた学習計画【様式13】」

③「精保実習Ｂ希望届」を作成し，期日までに提出（11／30必着）。

実習を受講するために，10月末までの「■精保実習Ｂ」受講条件Ⅰ【条件３】，および来年３月末までの「■精保実習Ｂ」受講条件Ⅱ【条件４】を満たすよう，計画的に学習に取り組んでください（『学習の手引き2012-2016版』ｐ.134参照）。

なお，【条件４】に指定される科目が未履修の方は，本冊子ｐ.45～47でご案内の追加履修登録を行ってください。

《実習免除者専用》

6　今年度「■精保演習Ｂ（実習免除者用）」スクーリング（２／４・５開講）を受講希望の方へ

次号の『With』119号でご案内いたします。

7　教職免許状　取得希望の方へ

『試験・スクーリング情報ブック2016』ｐ. 37～38を必ずご確認ください。

●高等学校教諭一種免許状（福祉）取得希望の方へ

『With』117号ｐ. 81をご確認ください。

●特別支援学校教諭一種免許状取得希望の方へ

平成29年度に「障害者教育実習」受講希望で,「事前指導スクーリング」未受講の方は，お早めに受講条件を達成するよう学習を進めてください。

8　幼保特例講座受講の方へ

●10月新入生の方へ

⑴　**入学許可時に送付された冊子（下記①～④）をご確認ください**

①『With』（本冊子）

特に重要なのは下記のページです。

・３部　科目修了試験のご案内

※受験希望者は申込締切日までの巻末ハガキでの申込みと受験科目のレポート提出（「TFUオンデマンド」上でレポート解答の場合は合格）が必要です。

・８部（または７部）「幼保特例講座　受講の方へ」

※各時期の重要なご案内等を掲載します。

※レポートや『幼保特例講座　科目ガイド』の修正等もご案内します。

②『試験・スクーリング情報ブック2016』

特に重要なのは「２部　科目修了試験」と「６部　会場案内」です。

※レポートを提出する際は「２部　科目修了試験」に記載の「申込締切日」を目安に努力してみてください。

③『学習の手引き　2012-2016版』（ｐ. 153〜159は必読です）

④『幼保特例講座　科目ガイド』（レポート提出上の留意点も記載）

⑵　入金後に送付されたもの（下記①〜③）をご確認ください

①履修登録科目と教科書が書かれた用紙（保管ください）

②履修登録科目のレポート（10／１から提出可）

③履修登録科目の教科書

※不足があれば到着後10日以内にお申し出ください。

※「学生証」「氏名バーコードシール」「履修状況表web閲覧システム　パスワード」は，上記①〜③とは別便で９／30以降に送付いたします。

●10月生科目等履修生　継続手続きについて

すべての単位を修得していない方で，10月以降も学習の継続を希望される場合は，８／24にお送りした書類を使用して，10／10までに継続手続き（「履修希望科目登録用紙（OCR）」・「継続申込書」・「宅配便宛名用紙」を通信教育部に提出）と，10／20までに学費の納入をお願いいたします。手続きの詳細は，書類に同封の手紙をご覧ください。

●科目修了試験　受験の際のアドバイス

・『幼保特例講座　科目ガイド』に，科目修了試験受験の際のアドバイスが掲載されていますので，事前にご確認ください。

・以下の科目は，『幼保特例講座　科目ガイド』に試験問題が掲載されています。

幼稚園教諭免許状取得科目：「教職論（特例）」

保育士資格取得科目：「福祉と養護」

・問題文はよく読み，指示に従って解答してください。

※例えば，「２問とも解答せよ」という指示に対し，１問しか解答せず不合格になる方がいらっしゃいますのでご注意ください。

●保育士資格取得希望の方へ

「乳児保育」スクーリングの受講申込について

12／10・11「乳児保育」スクーリング（本冊子ｐ.32参照）を受講希望の方は，巻末申込ハガキ（秋期スクーリングⅢ受講申込みハガキと共通）をご提出ください。

今回受講しない場合，次回は平成29年８月以降(日程未定）となります。

●幼稚園教諭免許状取得希望の方へ

幼稚園教諭免許状取得科目はすべて「レポート＋科目修了試験」で単位修得します。『試験・スクーリング情報ブック2016』ｐ.54～55記載の日程で科目修了試験を申込み・受験してみてください。